

平成27(2015)年度 運営に関する計画最終評価シート

生活指導部

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【道徳心・社会性の育成】 ○自尊感情を高める。 (カリキュラム改革関連) ○規範意識を育てる。 (カリキュラム改革関連)	C

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【自尊感情の育成】ピアサポートを学校行事や学級経営に取り入れる (カリキュラム改革関連)		C
指標 校内の児童アンケートで「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について(あてはまる・どちらかというかとあてはまる)と答える児童の割合を75%以上にする。		
取組内容②【規範意識の育成】「オアシス運動」を充実させる。 (カリキュラム改革関連)		B
指標 校内の児童アンケートで「学校の約束」について、次の項目で(できている・どちらかというかとできている)と答える児童の割合を80%以上にする。 「自分から進んで挨拶をしている」H26 72%から8%上回る。(今年度73%) 「学校のルールやマナーを守っている」H26 74%から6%上回る。(今年度79%)		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
<ul style="list-style-type: none">・規範意識…目標には届かなかったが、数値は前年度よりも上回っている。・挨拶…目標には届かなかったが、この1年に様々な取り組みを行ってきた。挨拶の習慣化ができつつある。・自尊感情…目標に大きく届かなかった。取り組みごとに振り返りやまとめができなかった。		
次年度への改善点		
<ul style="list-style-type: none">・規範意識や挨拶については、現状の取り組みを継続して実施していく。・掲示物で意識づけをすることや、有志によるあいさつ運動の実行などで、さらに意識を向上させることができる見込みがあると思われる。・ピアサポート活動は各学年で取り組むことはできていた。6年生から他学年に対するピアサポート活動や5年生の就学時健康診断の付添、1年生のわくわくスタートやニコニコ集会などを継続する。・アンケートによる評価のタイミングや手応え感覚(ポジティブ感情)をとらえるパフォーマンス評価を導入する。		